

債権管理システム

債権奉行[®]クラウド

あらゆる基幹システムとつながり
入金消込・債権回収をピンポイントで向上!

自動化で
業務時間を
大幅に削減

可視化で
確実な回収を
アシスト

今お使いの
基幹システム
と使える

業務クラウド国内No.1ブランド
国内企業 累計69万社導入

すべての業務とつながるひろがる 奉行クラウド

初めてクラウドを導入する企業でも安心

奉行クラウドは、 安心・安全な業務環境で 業務のデジタル化を 実現します

奉行クラウドは、クラウドの基盤に世界トップレベルのセキュリティを誇るMicrosoft Azureを採用し、安心・安全な業務環境を提供しつつ、クラウドならではの「業務のデジタル化」を実現し、企業の生産性向上に貢献します。

生産性は上げたいけど
今の業務は変えられないし
難しいことは苦手…。



効率化されても、今やっている
業務ができなくなったら困る！
業務の質は落とせない。



急速にデジタル化するのは不安。
こんな自社にも奉行クラウドを
使いこなせる？



奉行クラウドなら

かんたんに
デジタル化
できる



いつも行っている紙や手作業での業務を、デジタルに置きかえることで、**業務時間を大幅に削減します**。
奉行クラウドを活用して**手段を変えるだけで、かんたんに業務の精度や生産性を上げることができます**。

奉行クラウドなら

高レベルの
処理機能で
従来の業務が
きちんとできる



40年以上、多くのユーザー企業と共に成長させてきた「**奉行シリーズ**」の機能性・操作性を踏襲し、高いレベルの業務をクラウドでも実現しています。インストール型のシステム以上の処理機能で、**従来の業務をきちんと行っていました**。

奉行クラウドなら

お客様のペースで
徐々にデジタル化
できる



奉行クラウドは幅広い業務を網羅しており、部分的、段階的に利用していただけます。お客様のペースでデジタル化を進められるよう、**従来の業務のやり方を両立しながら、新しい業務のデジタル化を始められるため**、すべての企業がデジタル化を実践していただけます。

奉行クラウドの 5つの特長

納得の品質と、
この上ない安心を
ご提供します

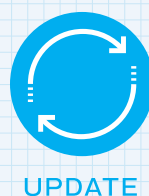
① 安心・安全

クラウドの基盤に、世界トップレベルのセキュリティを誇るMicrosoft Azureを採用し、安心・安全な業務環境をご提供しています。



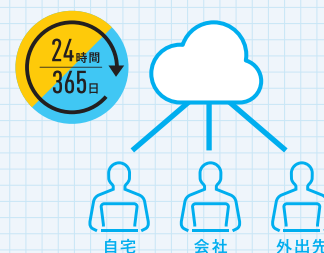
② 高いサービス品質

機能性・操作性・スピードのすべてにおいて、常に「今まで以上」の品質を追求しています。



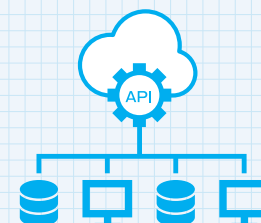
③ いつでもどこでも

24時間365日いつでも、どこにいても変わらない業務ができる環境をご提供しています。



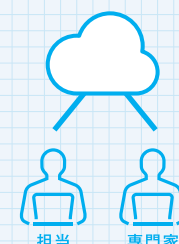
④ つながるひろがる

奉行クラウドは、様々なサービスとつながることができます。データの連携により、生産性と精度を向上します。



⑤ 専門家ライセンス付き

税理士や社会保険労務士などの専門家と一緒に使えるライセンスを無償提供しています。



おかげさまで多くの企業に選ばれています



日経コンピュータ 2022年9月1日号
顧客満足度調査 2022-2023
ERP部門 第1位
4年連続 第1位、通算15回目の第1位を獲得
(受賞年: 2005年～2011年、2014年～2017年、2019年～2022年)



ノーリサーチ調査
ノーリサーチ 2021年版 中堅・中小企業のITアプリケーション利用実態と評価レポート「勘定奉行」「給与奉行」「人事奉行」「就業奉行」「奉行Edge 勤怠管理クラウド」
(導入シェアは他社と同率首位)



富士キメラ総研調査
ソフトウェアビジネス新市場2022年版中規模企業向けERPにおけるシェア2021年度実績



デロイトトーマツ
ミック経済研究所調査
「基幹業務パッケージソフト(ERP)の市場展望[2022年度版]」
デロイトトーマツ ミック経済研究所調べ

奉行クラウドなら、すべての経理業務が つながり、デジタル化できます

奉行クラウドなら、お客様の成長や変化に合わせて、必要な業務領域から選択して、部分的にデジタル化することができます。従来の仕訳処理からはじまる制度会計だけでなく、取引の管理から税務申告まで、シームレスなデータ連携により、すべての経理業務をデジタル化し、企業全体の生産性を向上することができます。

取引管理

日々企業で行われる取引の記録から管理までデジタル化でき、会計処理にデータがつながる。

証憑のデジタル化

紙や電子取引で受け取った領収書や請求書などのデータを、まとめて電子データで管理。また、AI-OCRにも対応し、取引データを自動記録することで、デジタルを前提とした証憑管理業務に対応。



証憑データ

制度会計 管理会計

伝票入力から管理会計帳票の作成まで、一連の制度会計・管理会計業務を自動化。

証憑の電子保管・ペーパーレス化

紙でも電子でも、取引の根拠となる証憑を電子帳簿保存法に沿って安全に電子保管し、ペーパーレス化。

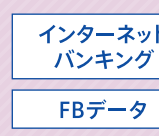


証憑データ

取引情報のデジタル化

銀行取引

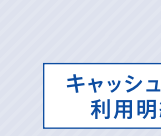
インターネットバンキングのデータを連携し、入出金情報を会計システムでいつでもチェック。



入出金データ

小口現金・立替精算

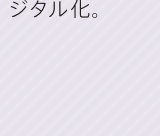
経費の支払いはキャッシュレス化で小口現金が不要に。さらに、経費の利用・精算の仕訳を自動起票。



経費の利用・精算データ

固定資産

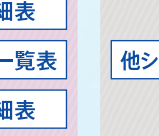
資産情報の管理から複雑な減価償却費を自動計算し、一連のライフサイクルの管理と、固定資産に係る仕訳起票をデジタル化。



資産購入・売却、減価償却データ

その他取引

社内で作成・管理しているExcelファイルを学習し、取り込むだけで仕訳を自動起票。



費目データ

他システムから出力したCSVファイルの取り込みや、APIを使った連携に対応。



仕訳データ
マスターデータ

仕訳伝票の自動起票

経理を取り巻く様々な取引データから仕訳の内容を学習し、自動起票。もちろん、従来の振替伝票形式の入力作業も可能。

会計帳票

基本的な会計帳票の自動作成はもちろん、電子帳簿保存法に対応し、紙保管が不要に。

部門配賦

部門実績の配賦をワンクリックで自動化。手間なく部門別損益の把握が可能に。

個別原価計算※

複雑な個別原価計算に対応し、共通費も含めた正確な個別原価管理を自動化。

※勘定奉行クラウド[個別原価管理編]の場合

管理会計帳票

非会計情報を取り込んだExcelの自帳票を自動作成。加工作業が不要に。

資金繰り

内訳まで分かる資金繰り表を自動作成し、資金不足を未然に防止。

財務分析

財務諸表から構成グラフや収益性・安全性・生産性などの分析を自動作成。

決算書

日々の仕訳入力だけで決算報告書やキャッシュ・フロー計算書を自動作成し多忙な決算時期をサポート。



財務データ

別表16

法人税・地方税申告のデジタル化

勘定科目内訳書

会計データから勘定科目内訳書を自動作成。



法人税申告書

会計データから法人税申告書に自動転記し、手入力が激減。電子申告にも対応。



地方税申告書

市区町村民税率の自動計算に対応し、正確でミスのない申告業務を実現。



税理士

すべてのデータは税理士と共有





債権奉行クラウドはあらゆる基幹システムとつながり入金消込・債権回収をピンポイントで向上できます

債権管理は企業の円滑な経営のために欠かせない業務ですが、目視や手作業、Excel管理が多く、さらに膨大な時間がかかるという課題を抱えていらっしゃるのではないのでしょうか。正確な入金業務を行い、自社気づけないといったリスクを回避することにつながります。債権奉行クラウドは、時間や手間にかかる債権

顧客との取引内容や入金情報を扱うためミスが許されないことから、チェックや確認を何度もしたりと、の債権の状況を早く確実に把握することは、回収遅延によるトラブルや将来の資金繰り悪化の可能性に管理をピンポイントで向上させたいお客様にぴったりのクラウドサービスです。



Excelによる手作業から解放され、正確な入金消込がラクにできる！



回収漏れがなくなる！



利用中のシステムを変えなくていい！

債権奉行クラウド 3つの特長

① 入金照合・消込の自動化により業務時間を大幅に削減

銀行入金データの自動取得や、学習機能を使った振込依頼人名・一括入金・振込手数料などの細やかなマッチングにより、入金消込・照合業務を自動化できます。

② 債権状況を可視化し、確実な回収をアシスト

回収予定管理から入金幅広い業務をデジタル債権回収のマネジメント
消込・残高確認・滞留債権管理までの化し、データを活用した督促・与信管理などを強化します。

③ あらゆる基幹システムとつながり債権管理をピンポイントで向上

業務フローや会計システムは変えることなく債権管理だけを強化できます。あらゆるシステムとAPI連携しマスタ・債権情報・仕訳データの自動連携を実現します。

債権奉行クラウドで債権管理に関わる業務をまるごとデジタル化

毎月、Excelを駆使し、手作業や目視で行われてきた回収予定管理から入金消込・回収管理などの債権管理に関わる全ての業務プロセスをデジタル化することで、債権管理全体の業務生産性を飛躍的に向上させます。

債権計上

ご利用のシステムから
債権データを自動収集！

基幹システムと自動連携し債権データを自動取得するため、債権情報の登録作業が不要です。



請求締処理

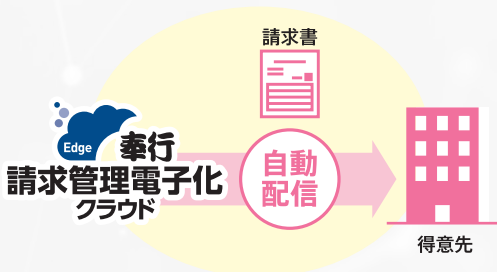
漏れやミスのない
正確な締処理を実現！

請求期間重複チェックなど請求締情報の不整合チェックをシステムが自動で行うため、締処理のミスや漏れを防止できます。

請求書発行

請求書をペーパーレス化し
印刷・封入・送付作業が0に！

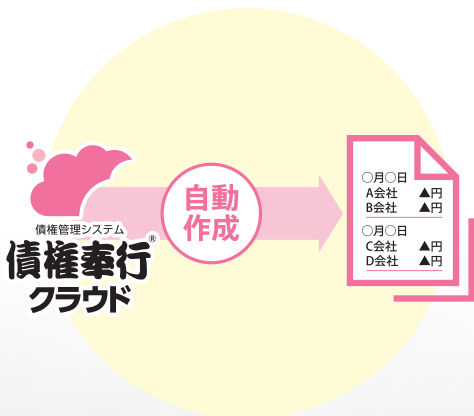
請求書発行ができ、電子化にも対応できるため、印刷・封入・送付作業をなくせます。



回収予定管理

回収予定表をExcel管理が
自動作成不要に！

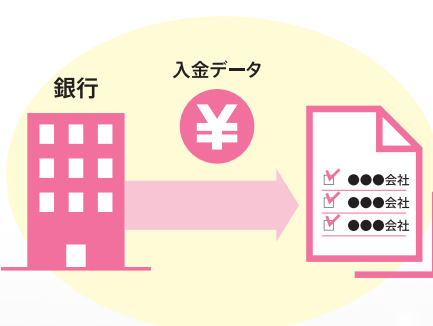
得意先の複雑な回収予定表を自動作成し把握でき、Excel管理が不要になります。



入金管理・入金消込

手間のかかる入金の照合作業から
消込まで、すべて自動化！

金融機関から入金情報を自動的に取得し照合するため、入金元の確認が不要です。また債権の消込も自動化でき、入金消込の業務時間を大幅に削減できます。



前受金や手形管理など
あらゆる入金を一元管理

手付金など前受金の管理や債権への取り崩しに対応でき、正確な入金管理が行えます。また、手形や電子記録債権などによる入金があった場合は、期日や番号、てん末までの管理が行えるため、あらゆる入金・決済の一元管理が行えます。

回収状況管理・督促

回収状況を可視化でき
未回収リスクを防げる！

回収状況をいつでも確認できるだけでなく、未回収が発生した場合は、システムが通知、督促まで行えるので、回収漏れを防止できます。

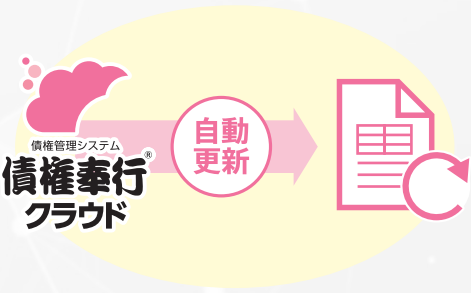


債権残高管理

いつでも正確な債権残高を確認できる！

債権残高一覧表など、システムで最新のExcelでの管理資料の作成や更新作業が

債権残高をリアルタイムに確認することができるため、不要になります。

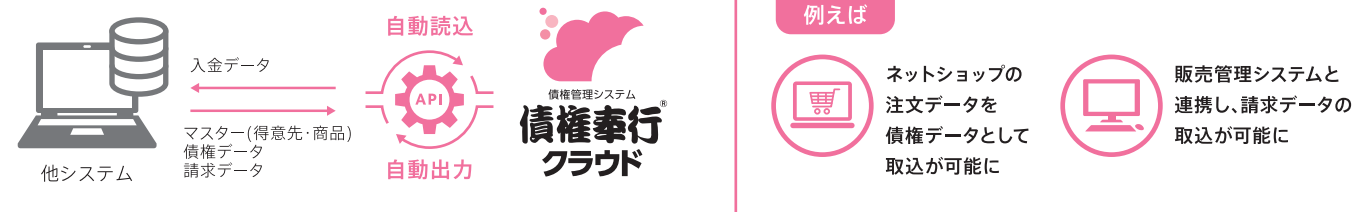


債権計上

基幹システムと自動連携し、債権データを自動取得するため、債権情報の登録が不要になります。
また、連携時、与信超過も自動でチェックしてくれます。

現在ご利用中のシステムとAPIで自動連携し、 債権データを自動収集

API(Application Programming Interface)を利用し、他社のシステムやクラウドサービスとシームレスにつながります。
データの自動連携により、生産性の高い業務を実現します。



連携対象がオンプレミスシステムでもCSVデータから自動連携することができ、連携先を問わない自由な連携が可能

スケジュールで自動実行

あらかじめ設定したスケジュールで連携処理を自動実行

指定スケジュールで実行
日次・週次・月次

システム間の同期を自動化

連携に必要な得意先や商品のマスタ同期の自動化にも対応

商品マスタ 自動同期
得意先・請求先マスタ

多重処理を未然に防止

処理後はファイル名を変更し次回処理の対象外に

CSV → 拡張子も変わるため処理対象外になります

こんなお悩みをお持ちのお客様にオススメです！

- ✓ 複数のファイルをひとつずつ手作業で受け入れていて時間がかかる
- ✓ 二重受入が発生し、作業のやり直しをしている

面倒な入力作業やファイル受入作業から解放されます！

与信限度額の自動チェックで、与信超過を防止

Bシステム

得意先ごとの与信限度額設定により、債権データの取込時に与信超過すると伝票登録が禁止され、取引の一時停止措置が自動的に行われます。
また、伝票入力時の場合は、与信警告ラインで設定した金額を超えると警告メッセージが表示され、早めのチェックが可能です。

A社

売上債権 35万円

債権管理システム 債権奉行クラウド

A社の与信残高が30万円のため、35万円の債権データは取込できません。

A社

- 限度額 100万円
- 売掛残 70万円
- 与信残 30万円

さらに・・・与信限度額の事前チェック

与信残高一覧表で与信限度額に対する使用率や与信残金額が把握でき、売上の事前チェック資料として活用できます。

▼与信残高一覧

与信残高	与信限度額使用率
347,809,228	67.43%
16,950,677	43.50%
36,355,690	33.90%
7,430,000	7.13%
-7,217,230	106.87%

請求処理

Sシステム

正確かつ柔軟な対応が求められる請求処理では、
請求情報の不整合を自動的にチェックできる他、
取引単位での個別請求、本社一括請求、複数回の締め処理に対応できます。

ミスや不整合のない正確な締め処理と 請求書の自動作成が可能

任意の請求期間の債権・入金データを自動集計し、請求書を自動作成します。
請求締期間の重複や未請求期間の発生を防ぎ、締め処理後の伝票の修正・削除による金額の不整合も防止します。

▼請求締め

請求期間の重複や未請求期間があれば、警告が表示され、締め処理のミスを防止します

請求期間	2020年 5月 1日 ~ 2020年 5月 31日								
対象	請求先・商品	債権	前月締日	前月締請求額	前月入金額	当月締請求額	当月入金額	当月締残高	当月入金残高
1	00000002	株式会社富士通 横浜支店	2020年 4月30日	11,464,200	1,450,000	10,014,200	3,256,600	3	
2	00000004	株式会社富士通 名古屋支店	2020年 4月30日	4,388,197	0	4,388,197	4,169,642	4	
3	00000005	株式会社富士通 大宮支店	2020年 4月30日	6,905,828	100,000	6,805,828	5,324,000	4	
4	00000006	株式会社富士通 東京支店	2020年 4月30日	1,424,779	0	1,424,779	663,270	4	
5	00000008	株式会社富士通 仙台支店	2020年 4月30日	954,720	0	954,720	896,640	0	
6	00000010	株式会社富士通 金沢支店	2020年 4月30日	1,396,760	0	1,396,760	0	0	
7	00000012	株式会社富士通 大阪支店	2020年 4月30日	481,800	0	481,800	0	0	
8	00000013	株式会社富士通 福岡支店	2020年 4月30日	5,463,700	0	5,463,700	0	0	
9	00000014	株式会社富士通 札幌支店	2020年 4月30日						
10	00000016	株式会社富士通 鹿児島支店	2020年 4月30日						

警告

指定した請求終了日で請求締めが既に行われているため、実行できません。
指定した請求開始日より前に請求締め情報が存在します。請求締め済の期間より後の請求期間を指定してください。
請求期間の開始日より前に請求締めが済んでいない債権伝票が存在するため、実行できません。

請求書

自動作成

正確な請求処理を実現する機能

- 請求期間整合性アラート
締日と請求期間の終了日付が一致していない場合、アラート表示
- 請求期間重複チェック
一度締めた期間と同じ期間で締処理をできないようにチェック
- 未請求期間チェック
請求期間が前回と今回でつながっているかどうかチェック

取引単位で 個別に請求書発行が可能

通常、月単位で請求締め処理を行っている取引先においても、
債権伝票単位で個別に請求書を発行することができます。
月締めの請求書から外し、スポットで特定の取引分の請求書発行を求められた場合に対応できます。

債権伝票

伝票No.	000007
請求宛先	00000005 埼玉商事株式会社 大宮支店
担当者	0202 山本 義治
請求工	

債権伝票単位で月締めの請求から、都度請求に変更できます

請求/予定

請求単位	0 債権伝票
回収予定確定単位	0 債権伝票
回収予定確定単位	1 請求締め

月末締め

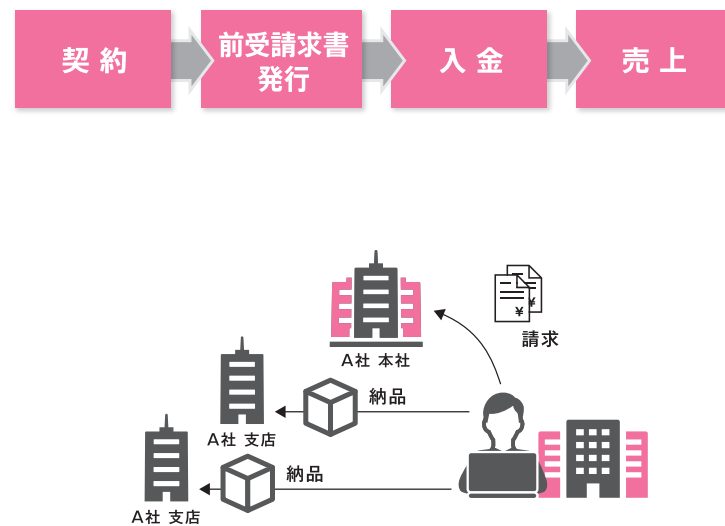
前受請求書の発行に対応

サブスクリプションビジネス等で必要な、前受用の請求書発行ができます。入金後に売上を紐づけることができ、前受請求の業務プロセスに完全対応できます。

例：年会費・年間保守料・購読料 など

本社一括請求にも柔軟に対応

取引は支店ごとに行うが、請求は本社に一括で行うといった場合にも柔軟に対応できます。請求書には支店ごとの内訳を印字することができます。



請求書を電子化・自動送付し、印刷・送付までの作業がなくなる

あらゆる請求書をそのまま電子化

オリジナルフォーム機能により、指定用紙の電子化に対応できます。従来の請求書フォームを変えずに取引先にも負担なく電子化を実現できます。

対応用紙

- ・明細請求書
- ・伝票請求書
- ・合計請求書
- ・納品書
- ・領収書
- ・その他、オリジナルフォームで設計した用紙フォーム

基幹システムの債権請求業務のペーパー

取込んだ債権データを基に請求書を電子化し毎月の請求書発行業務の生産性が格段に向



データとつながりレス化を実現

し送付作業も自動化することができ、上します。

Web発行により早く確実に取引先に届けられる

受領側の取引先は、通知メールに記載されたURLをクリックし、専用Webページにアクセスするだけで届いた請求書をすぐにダウンロードできます。

▲得意先マイページ

電子帳簿保存法に完全対応できる

発行された電子請求書の原本が要件を満たした状態で自動保管され、取引先にはタイムスタンプが自動付与された請求書が送付されます。そのため双方が手間なく電帳法に対応できます。※受領側の企業は、主要な記録項目での検索機能の確保が別途必要です。

タイムスタンプ自動付与

タイムスタンプを付与した時間を確認できる

デジタルインボイス(日本版Peppol)へも標準対応

※対応予定

2023年10月施行のインボイス制度に対応し、デジタルインボイス (Peppol) での請求データの送信もできるため、追加のシステム改修コスト等が必要ありません。

スケジュール設定により、指定の日時に確実に自動配信

配信スケジュールを設定し、請求書の発行処理をするだけで、指定の日時に請求書データが取引先に自動送付されます。

配信スケジュールの設定例

- ・請求書発行日の当日18時に送付する
- ・請求書発行日の翌日9時に送付する

配信元アドレスやメールの件名・本文は自由に変更可能



債権残高管理

様々なパターンの債権残高がリアルタイムに確認でき、Excelで作成していた残高一覧の作成や更新の手間がなくなります。

取引先別・担当者別・部門別・プロジェクト別など様々な債権残高をリアルタイムに確認

債権残高一覧表では、部門や担当者、取引先別などに債権の発生や残高を一覧で確認でき、取引先や社内の問合せにもすぐに対応できます。

債権残高一覧表 - パターン選択

パターン名

請求先別債権残高一覧表

部門別別債権残高一覧表

プロジェクト別債権残高一覧表

営業担当別請求先別債権残高一覧表

債権区分別債権残高一覧表

集計パターンは自由に追加できます

請求先別債権残高一覧表

2020年 4月 1日 ~ 2020年 4月30日

請求先別債権残高一覧表

2020年 4月 1日 ~ 2020年 4月30日

部門別請求先別

担当者別請求先別



回収予定管理

正確な回収予定表をいつでも自動で作成でき、Excel管理が不要になります。

急な回収予定変更にも柔軟に対応でき、いつでも正確な回収予定表を自動作成

得意先ごとに細やかに回収条件を指定でき、正確な回収予定表を自動作成します。急な回収予定変更にも柔軟に対応でき、正確な回収予定管理が、かんたんに実現できます。

▼得意先 (請求タブ)

【請求】

請求先 00000001 太平洋販売株式会社 札幌支店

債権区分ごとの請求 0 しない

請求締日 20 20日締め 請求単位 1 請求締め 回収予定単位 1 請求締め 回収予定単位 1

案件 1 1,000,000 以上の条件 1 割合で分割 2000 繰上(三渡U F 3) 1 前営業日 000 自社休日 30

2 1,000,000 以上の条件 2 切り捨て 0 月日指定 1 月日指定 99 月末 50.00 % 0

金額に応じた回収方法や割合・金額での分割など複雑な回収条件や条件ごとの回収サイトの設定に対応できます

日付や回収方法の変更はもちろん、分割回収変更にも対応できます

回収予定表

2020年 5月29日 回収予定単位 1 請求締め 回収予定単位 1

2020年 6月10日 回収予定単位 1 請求締め 回収予定単位 1

2020年 6月 732,655

2020年 6月 396,000

2020年 6月 924,000

2020年 6月 300,000

2020年 6月 1,098,760

2020年 6月 481,800

2020年 6月 313,995

2020年 6月 103,506,080

▲回収予定変更



入金管理

金融機関からの入金情報の自動取得に加え、前受金・仮受金・手形などさまざまな入金処理が行えるため、Excelで作成していた管理表の作成が不要になります。

入金情報の自動取得により、正確な入金状況がすぐに可視化

全国約1,200の金融機関のインターネットバンキングと自動連携し、正確な入金情報を自動で登録できます。各金融機関のサービスにログインし、入金情報を取得する手間がなくなります。

奉行はココが違う!!

入金データ自動取得

入金日付 入金額 法人口座 振込依頼人名 振込依頼人コード

1 2021年 4月30日 3,837,862 埼玉りそな銀行 グンマシステム(カ) 0000000004

2 2021年 4月30日 477,435 埼玉りそな銀行 株式会社山田商店 0000000014

3 2021年 4月30日 214,470 埼玉りそな銀行 株式会社山田商店 0000000016

4 2021年 4月30日 1,304,625 埼玉りそな銀行 シンジツクリ(カ) 0000000022

5 2021年 4月30日 67,415 みずほ銀行 ウメダ ショウテン(カ) 0000000023

6 2021年 5月31日 6,401,679 三井住友銀行 タケノコシステム(カ) 0000000001

7 2021年 5月31日 11,464,200 三井住友銀行 カノシステム(カ) 0000000002

8 2021年 5月31日 1,320,000 三井住友銀行 コノシステム(カ) 0000000009

9 2021年 5月31日 3,229,600 三菱UFJ銀行 カノシステム(カ) 0000000018

10 2021年 5月31日 1,931,414 三菱UFJ銀行 カノシステム(カ) 0000000020

11 2021年 4月30日 67,415 みずほ銀行 ウメダ ショウテン(カ) 0000000023

12 2021年 4月30日 1,004,000 三井住友銀行 タケノコシステム(カ) 0000000001

13 2021年 4月30日 3,180,851 三井住友銀行 カノシステム(カ) 0000000002

入金情報の自動照合により入金元の確認作業がなくなる

各金融機関から取り込んだ入金明細と得意先マスタをマッチングするため、照合の手間がなくなります。「振込依頼人名」「振込専用口座番号」「EDI」等で入金元を自動判定します。

振込依頼人名

得意先マスタ

入金日付 入金額 法人口座 振込依頼人名 振込依頼人コード 振込専用口座番号 入金先

1 2021年 4月30日 3,837,862 埼玉りそな銀行 グンマシステム(カ) 0000000004 00000000 群馬事務機株式会社

2 2021年 4月30日 477,435 埼玉りそな銀行 株式会社山田商店 0000000014 00000001 京都システム株式会社

3 2021年 4月30日 214,470 埼玉りそな銀行 カノシステム(カ) 0000000016 00000001 株式会社広島興産

自動マッチング

入金情報から入金元を学習! 2回目以降は入金元を自動判定

取引先がいつもと違う振込人名義で入金してきた場合でも、入金情報と請求先を1度紐づけると学習し、次回以降は自動的に入金元として判定します。



【振込依頼人名】
かやマダ ショウテン
かやマダ シンイチ



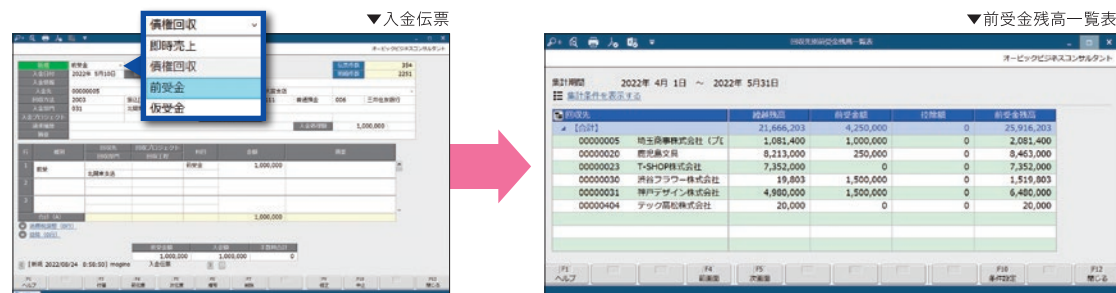
入金先
00000100 株式会社山田商店
入金情報から請求先(山田商店)を自動で判定します

2回目以降自動表示

前受金や仮受金などの入金情報を一元管理

奉行は
ココが違う!!

手付金などの前受金や、不明な入金を確認された場合の仮受金も入金情報として処理ができ、残高管理まで行えます。取引先からのあらゆる入金を一元管理することができます。



手形や電子記録債権の期日・てん末管理により正確な債権・入金管理を実現

Sシステム

奉行は
ココが違う!!

手形や電子記録債権などによる入金があった場合は、期日や番号、てん末までの管理が行えるため、正確な債権・入金管理を実現できます。



手許
取引
割引
裏書
決済
返却

主な決済手段 ・ 紙の手形 ・ 電子記録債権 ・ ファクタリング ・ 期日現金

領収書の発行もすぐに出力でき、手作業の手間が削減

奉行は
ココが違う!!

取引先から領収書発行の依頼があった場合も、数クリックで領収書が自動作成できるため、手間なく領収書発行が行えます。



自動作成

入金消込

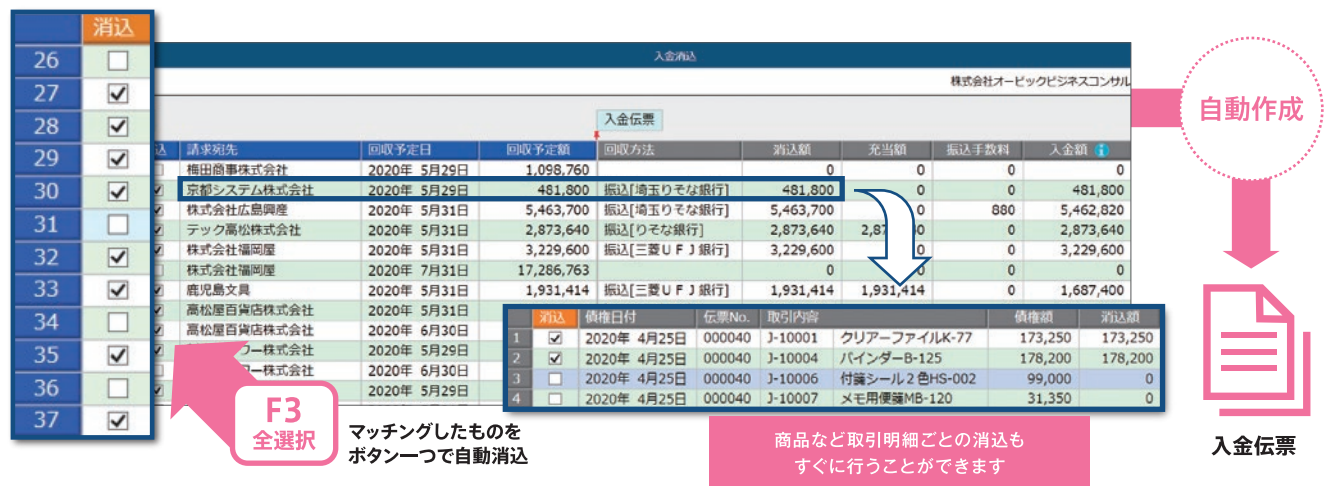


入金消込

自動学習やデータ連携により、入金の実合・消込作業を自動化し、業務時間を大幅に削減します。

入金額と回収予定をボタン一つで自動マッチング 入金消込がすぐに完了！

ボタン一つで入金情報と債権情報を突合し、自動的に消し込みます。また、入金伝票も同時に作成されるため手入力是不要になります。



F3
全選択

マッチングしたものを
ボタン一つで自動消込

商品など取引明細ごとの消込も
すぐに行うことができます

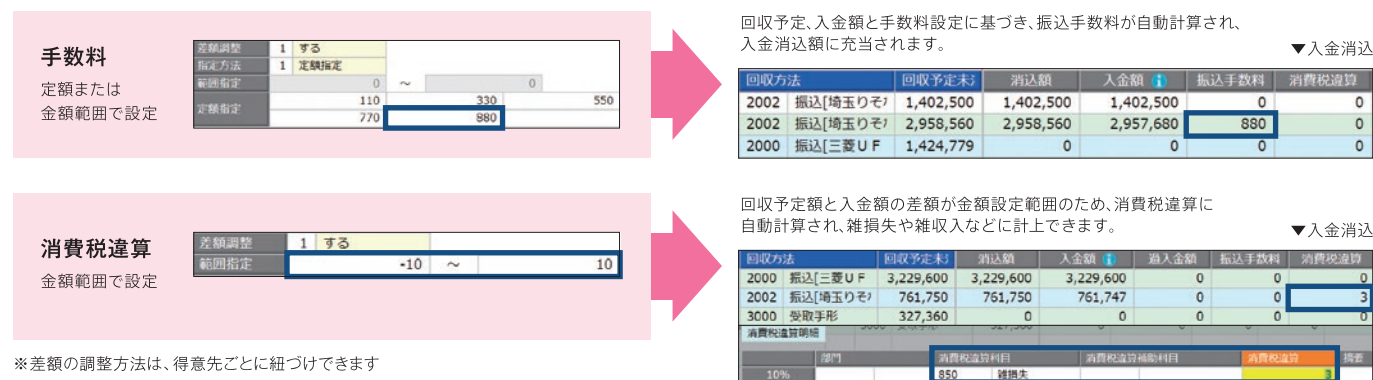
自動作成

入金伝票

手数料や消費税違算などの金額差異があっても自動で消込

奉行は
ココが違う!!

事前にマスタ設定することにより、回収予定額と入金額の差額を振込手数料や消費税違算として自動計上し、消込できます。



※差額の調整方法は、得意先ごとに紐づけてできます

▼入金消込

回収方法	回収予定日	消込額	入金額	振込手数料	消費税違算
2002 振込[埼玉りそ]	1,402,500	1,402,500	1,402,500	0	0
2002 振込[埼玉りそ]	2,958,560	2,958,560	2,957,680	880	0
2000 振込[三菱UF]	1,424,779	0	0	0	0

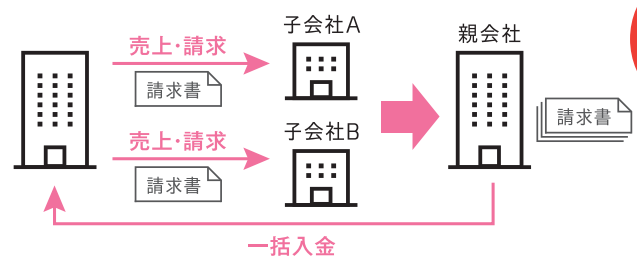
▼入金消込

回収方法	回収予定日	消込額	入金額	消入金額	振込手数料	消費税違算
2000 振込[三菱UF]	3,229,600	3,229,600	3,229,600	0	0	0
2002 振込[埼玉りそ]	761,750	761,750	761,747	0	0	3
3000 受取手形	327,360	0	0	0	0	0

消費税込算額	消費税込算科目	消費税込算科目	消費税込算
10%	部門	消費税込算科目	消費税込算
		550	550

グループ企業との取引も自動消込

本社一括請求に加え、請求は子会社に行い、親会社から入金される取引形態にも対応できます。



奉行は
ココが違う!!

回収状況管理・督促

システムが回収をアシストし、未入金 の把握や督促を迅速に行え、回収漏れがなくなります。

前受金や仮受金による取り崩しも自動化

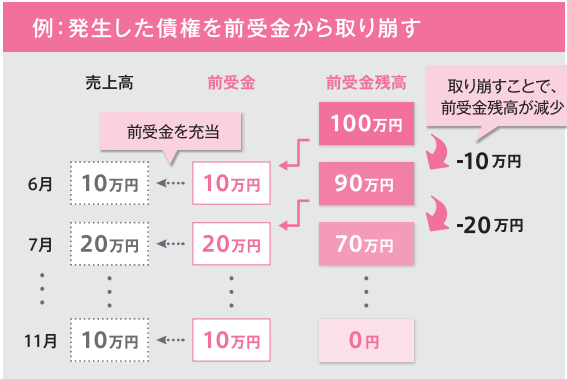
入金消込を行う際、すでに計上済みの前受金や仮受金を自動で充当することができ、消込作業をかんたんに行えます。

▼入金消込

前受金	入金日付	伝票No.	入金先	回収期日	入金額	未払残高	前受金残高	前受金引当額	未入金
☒	2022年 5月10日	0000004	00000005	埼玉商事株式会社	1,000,000	632,600	367,400	0	三井住友
☒	2022年 5月10日	0000005	00000004	神奈川物産株式会社	1,500,000	1,500,000	0	0	三井住友
☒	2022年 5月10日	0000007	00000004	神奈川物産株式会社	1,500,000	1,500,000	0	0	三井住友
1件					1,000,000	632,600	367,400		
11件					4,000,000	3,632,600	367,400		

紐づけて消込

債権	伝票No.	債権日付	債権科目	債権額	消込額
☒	0000004	2022年 6月 1日	00000005	埼玉商事株式会社	168,300
☒	0000004	2022年 6月 1日	00000005	埼玉商事株式会社	140,800
☒	0000004	2022年 6月 1日	00000005	埼玉商事株式会社	82,500
☒	0000007	2022年 6月 1日	00000005	埼玉商事株式会社	58,300
1件					367,400
11件					367,400

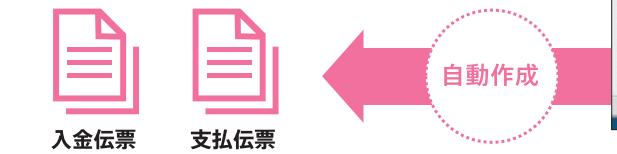


ネットingg(相殺処理)で2重入力の負担を削減

債務奉行クラウドと一緒にご利用いただくと、未回収の債権と未払の債務を相殺して消込でき、入金伝票、支払伝票の作成まで自動化できるため、2重入力の手間を大幅に削減できます。

また、グループ企業内でのネットingg(相殺処理)にも対応できます。

※本機能をご利用いただくためには債務奉行クラウドをご契約いただく必要があります。



▼相殺消込

債権科目	債権日付	債権額	債務科目	債務日付	債務額	相殺額
☒	2022年 5月10日	1,390,500	埼玉商事株式会社	2022年 5月10日	1,390,500	1,390,500
☒	2022年 5月10日	1,390,500	埼玉商事株式会社	2022年 5月10日	1,390,500	1,390,500
☒	2022年 5月10日	1,390,500	埼玉商事株式会社	2022年 5月10日	1,390,500	1,390,500
1件		1,390,500			1,390,500	1,390,500
11件		1,390,500			1,390,500	1,390,500

売掛金・未収入金を区別して消込可能

売掛金以外の未収入金も管理でき、会社全体の債権管理を一元管理できます。

また、入金消込時にも売掛金や未収入金などの債権科目の内容を確認しながら消込できます。



▼入金消込

入金情報	消込	入金日付	入金先	回収期日	入金額	込手数	未処理額
☒		2022年 5月31日	神奈川物産株式会社	銀行振込	110,000	0	0
1件					110,000	0	0
計					110,000	0	0

債権伝票	伝票No.	債権日付	債権科目	債権額	消込額
☒	0000000000001500	2022年 4月 5日	売掛金	132,000	0
☒	0000000000001500	2022年 4月 5日	売掛金	22,000	0
☒	0000000000001501	2022年 4月 5日	売掛金	132,000	0
☒	0000000000001502	2022年 4月 7日	未収入金	110,000	110,000
1件				110,000	110,000
計				424,000	110,000

未入金時はアラートでお知らせ

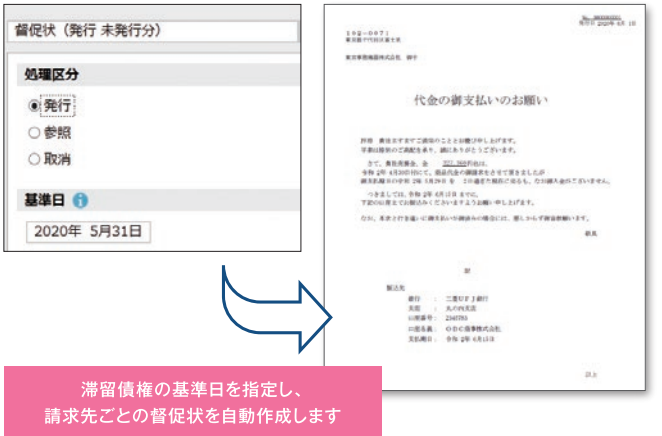
※対応予定

債権の滞留が発生すると自動的にアラート通知され、取引先への確認業務をすぐに行うことができます。



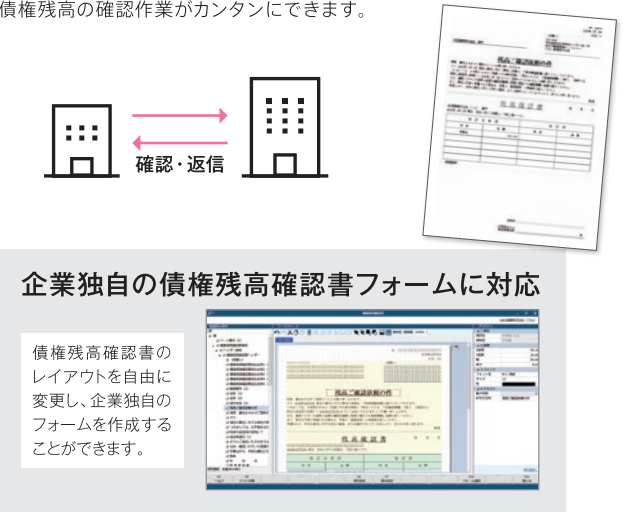
督促状をすぐに出力でき、手作業で作成する手間を削減

回収予定日を過ぎても入金がない場合に、請求先に送付する督促状をワンクリックですぐ自動作成できます。



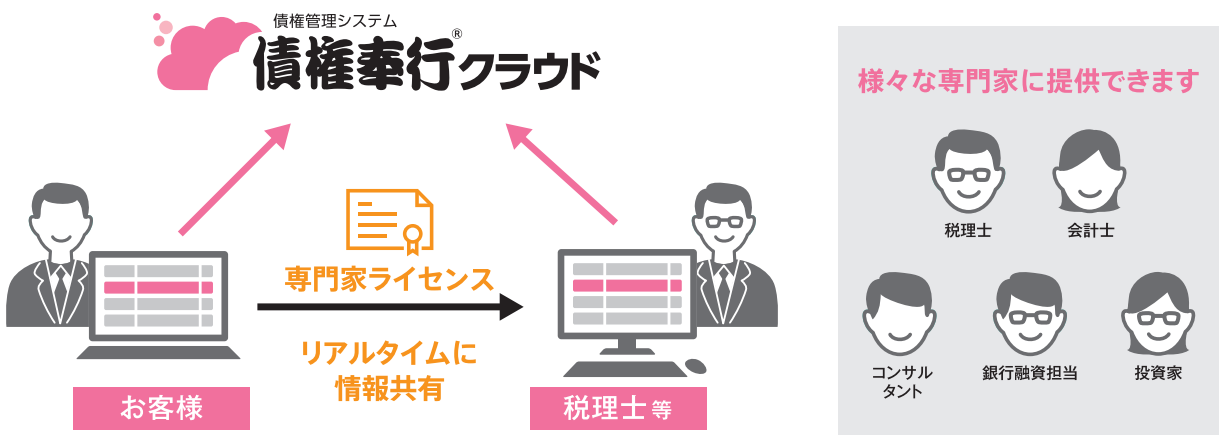
債権残高確認書で取引先と正確な債権額を手間なく共有

四半期、半期、決算時などに債権残高確認書で取引先との債権残高の確認作業がカンタンにできます。



「専門家ライセンス」で税理士と一緒に使える

債権奉行クラウドには、顧問の税理士などの専門家に提供できる「専門家ライセンス」が1ライセンス無償で付属しています。専門家にライセンスを提供することで、専門家と一緒に債権奉行クラウドを利用できるようになり、お客様のデータをすぐに共有できます。



例えば

売掛金や回収予定の情報を共有する手間がなくなる

日々の伝票処理で変動する売掛金や回収予定などの最新情報を、税理士などの専門家とリアルタイムに共有できます。

売掛金・回収予定情報をリアルタイムに共有

債権管理システム®
債権奉行クラウド

入力 参照

担当者 税理士

例えば

いつでも相談でき疑問をすぐ解決

資金繰りの相談や、消費税などの税務上の処理などで疑問がある時は、同じ画面を見ながら税理士にすぐ相談できます。

同じ画面を見ながら相談

債権管理システム®
債権奉行クラウド

参照 参照

担当者 税理士

例えば

仕訳処理や監査業務の依頼もスムーズに

債権奉行クラウドの情報を元にした会計システムへの仕訳入力や、巡回監査などを依頼する場合にも、常に最新の情報を見ながら迅速に処理してもらえます。

債権管理の情報を利用して業務代行

債権管理システム®
債権奉行クラウド

参照 処理

税理士

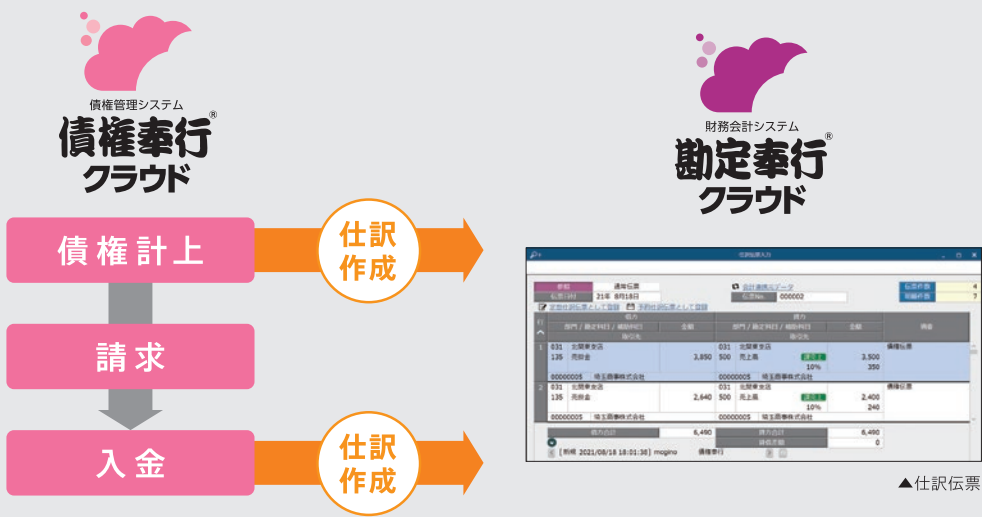
・債権奉行クラウドの情報を元に会計システムへ仕訳入力代行
・巡回監査などによる請求履歴・売掛金残高などの確認

奉行連携

奉行シリーズのデータは、シームレスに連携します。一緒にご利用いただくことで、業務の生産性を向上できます。

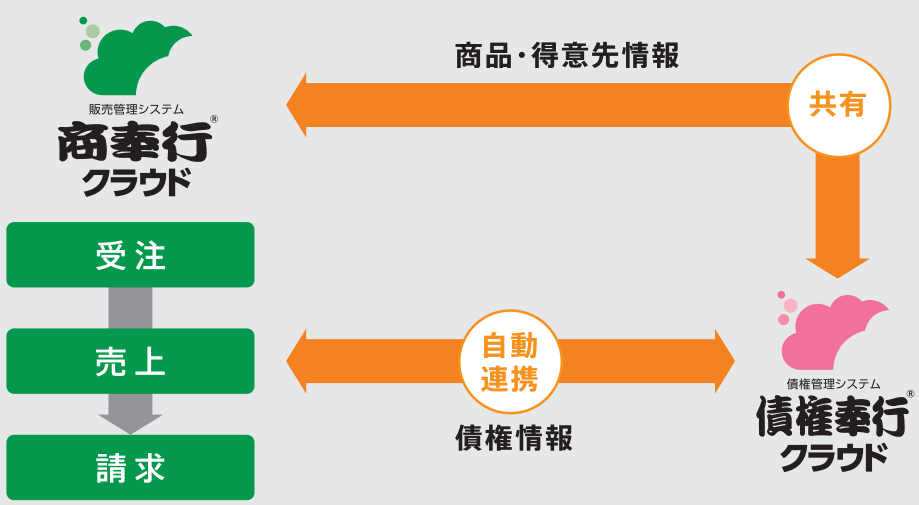
会計連携

勘定奉行クラウドと一緒にお使い頂くことで、債権(売上)の発生や入金情報がそのまま仕訳伝票として自動作成され、仕訳の入力作業が不要になります。



販売管理連携

商奉行クラウドと一緒にお使い頂くことで、商品・得意先マスタを共有し、売上データから債権データが自動作成されるため、マスタ同期やデータ連携の作業が不要になります。

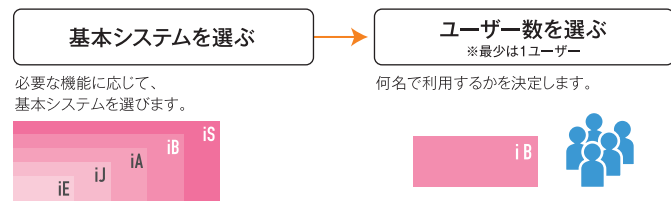


システム構成の選び方

機能性やクラウドリソースに応じて、企業に合ったシステムを選択できます。



選び方



Point

導入後でも、システムアップやユーザー追加は、いつでも簡単に行うことができます。
企業の変化・成長に合わせて最適なシステム構成で使い続けていただけます。

基本システム

	データ容量	機能
Sシステム P10、15	伝票明細件数 40万明細まで	業務レベルの 拡張 ☐ 売上伝票 ☐ 売上明細表 ☐ 納品書/請求書発行 ☐ 得意先元帳 ☐ 商品管理 ☐ 決済管理(手形・期日現金など)
Bシステム P9	伝票明細件数 40万明細まで	マネジメント の強化 ☐ 与信管理 ☐ 部門をグルーピングして集計
Aシステム	伝票明細件数 40万明細まで	全システム 共通機能※1 ☐ 請求先管理 ☐ 入金処理 ☐ 債権残高管理 ☐ 取引先グループ管理 ☐ 相殺処理※2 ☐ 債権残高確認書 ☐ プロジェクト管理 ☐ 督促 ☐ 権限管理 (利用者・メニュー・ 部門・帳票) ☐ 債権伝票 ☐ 請求先元帳 ☐ 請求締め ☐ 前受金・仮受金管理
Jシステム	伝票明細件数 10万明細まで	
Eシステム	伝票明細件数 5万明細まで	

※1 債権奉行クラウドのすべてのシステムの共通機能です。 ※2 債務奉行クラウドが必要です。

データ容量(伝票明細件数)

年間の伝票明細数と移行予定の伝票明細数を踏まえて算出してください。

$$\begin{array}{rcl} + & \text{年間の伝票明細件数} & \\ & \text{移行予定の過去の伝票明細件数} & \\ = & \text{想定伝票明細件数} & \end{array}$$

データ容量はいつでも拡張できます。

伝票明細件数が不足した場合は、E→J→Aとシステムアップすることで、データ容量を拡張できます。Aシステム以上は、100,000明細単位で拡張いただけます。



コード桁数

項目	登録件数	コード/金額桁数	名称文字数
部門	9,999件	英数カナ1～15桁	40文字
プロジェクト※	9,999件	英数カナ4～20桁	100文字
請求先※ (Sシステムは「得意先」)	9,999件	英数カナ1～20桁	請求先名:60文字 請求先名カナ:60文字
商品※ Sシステムで対応	99,999件	商品コード: 英数カナ1～40桁 商品コード2・3: 英数カナ1～40桁	商品名:60文字 商品名2・3:40文字

※「Aシステム」「Bシステム」をご利用の場合
プロジェクト、請求先のスペック合計件数は、19,998件です。
登録可能件数の配分を設定し、各マスター最大19,997件まで拡張
できます。

※「Sシステム」をご利用の場合
プロジェクト、得意先、商品のスペックの合計件数は、119,997件です。
登録可能件数の配分を設定し、各マスター最大29,999件(商品99,999件)
まで拡張できます。

詳しくはWebをご覧ください。▶ <https://www.obc.co.jp/bugyo-cloud/saiken/spec>

お客様の業務に合わせた導入支援・サポートで デジタル化の実現を確実に支援します

導入

経験豊かな専任のインストラクターが、
お客様に合った運用方法を指導します

導入指導サービス(リモート)

全8時間

※IAシステムの場合



リモートツールを使用し、インストラクターがお客様の画面を確認しながらオンラインで指導します。お客様のご要望・状況に応じたスケジュールでご指導させていただくため、短期間で効率よく習得できます。



指導時間は
インストラクターと
相談しながら
柔軟に決められるため、
効率よく習得できます

指導時間は、最低2時間から
1時間単位で調整が可能です。

本稼働

運用

業務に精通した専門スタッフが、
お客様の課題解決や運用を支援します

業務に精通した専門スタッフが、お客様と対話することを重視しながら、確実・迅速に疑問にお応えいたします。
お客様が希望されるデジタル運用や、企業の変化や成長に合わせて運用方法をご案内します。



さまざまな方法でお問い合わせいただけます。



※24時間受付していますが、17時以降に受け付けたものは、翌営業日以降の回答となります。

よくあるご質問

お客様よりいただく、よくあるご質問をご紹介します。

Q。導入から稼働までに
どのぐらい時間がかかりますか？

A。債権奉行クラウドは、導入してから約3か月※で稼働できます。
※データ移行やお客様の運用方法により導入にかかる時間は異なります。

Q。データ移行作業や導入設定・指導を
依頼できますか？

A。はい、ご依頼いただけます。
債権奉行クラウド専用の導入支援サービス(別途費用)をご用意しています。短期間で習得いただけるように、債権管理業務に精通したインストラクターが指導を担当いたします。

Q。現在利用中の販売管理システムや
会計システムと直接連携できますか？

A。はい、できます。連携システムに応じて、連携モジュール利用料が別途必要になります。詳しくはお問い合わせください。

Q。債権奉行クラウド+債務奉行クラウドの
セット価格はありますか？

A。セット価格はありません。各製品でご契約が必要です。
初期費用も各々発生いたします。



1ユーザー 月額 **14,750円** (年額 **177,000円**)

上記は、債権奉行クラウドIAシステムを1ユーザーでご利用いただく場合の利用料であり、
ご契約は法人単位で年間契約となります。
別途、初期費用が必要です。(50,000円～)

奉行は
ココが違う!!

お客様に安心してご検討を進めていただくために
OBCは”お客様に合ったさまざまな進め方”をご用意しています



詳しい説明を
聞きたい



運用方法を
相談したい



導入を進めたい



徹底解説動画

債権奉行クラウドの特長や機能のポイント、実際の
操作感をご確認いただけます。

機能説明だけでなく
**デモを交えて
徹底解説!**

QRコードを読み取り、
お申し込みください



オンライン相談 デモサービス

Face to Faceで会話でき、デモンストレーションで
具体的な運用方法を知ることができます。

システムコンサルタントが
**お客様に合った
運用方法をご提案!**

QRコードを読み取り、
お申し込みください



お客様無料相談窓口

お電話でサービスの導入に必要な段取りをご案内。
見積のご依頼も承ります。

お客様の要望に合わせ
**最適なシステム構成を
ご案内!**



10:00～12:00 /
13:00～17:00
(土曜・日曜・祝日・
当社休業日を除く)

お客様無料
ご相談窓口 **0120-121-250**



株式会社

オービックビジネスコンサルタント

URL <https://www.obc.co.jp>

(首都圏) 〒163-6030 東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オークタワー30F
(札幌) 〒060-0003 札幌市中央区北三条西4-1-1 日本生命札幌ビル10F
(仙台) 〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー20F
(関東) 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-11-20 大宮JPビルディング12F
(横浜) 〒220-0011 横浜市中区高島1-1-2 横浜三井ビルディング15F
(静岡) 〒420-0857 静岡市葵区御幸町11-30 エクセルワールド静岡ビル5F
(金沢) 〒920-0853 金沢市本町1-5-2 リファール5F
(名古屋) 〒450-6325 名古屋市中村区名駅1-1-1 JPTタワー名古屋25F
(大阪) 〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4 大阪富国生命ビル23F
(広島) 〒730-0031 広島市中区紙屋町1-2-22 広島トランヴェールビルディング4F
(福岡) 〒812-0039 福岡市博多区冷泉町2-1 博多祇園M-SQUARE 9F

TEL.03(3342)1870(代) FAX.03(3342)1874
TEL.011(221)8850(代) FAX.011(221)7310
TEL.022(215)7550(代) FAX.022(215)7558
TEL.048(657)3426(代) FAX.048(645)2424
TEL.045(227)6470(代) FAX.045(227)6440
TEL.054(254)5966(代) FAX.054(254)5933
TEL.076(265)5411(代) FAX.076(265)7068
TEL.052(589)8930(代) FAX.052(589)8939
TEL.06(6367)1101(代) FAX.06(6367)1102
TEL.082(544)2430(代) FAX.082(541)2431
TEL.092(263)6091(代) FAX.092(263)6099

販売代理店